



検査推奨年齢

54～86歳

物忘れ健診のご案内

このオプションでは2つの検査（VSRADとMMSE）を行います。

VSRADでは脳の萎縮の程度からアルツハイマー型認知症の可能性を調べ、

MMSEではいくつかの質問にお答えいただくことで、現在の認知機能を評価します。

成人病総合健診コースで行う脳PET検査と一緒に行うことで、認知症の診断精度を高めることができます。

最近物忘れが気になる方は、「物忘れ健診」でチェックされてはいかがでしょうか。



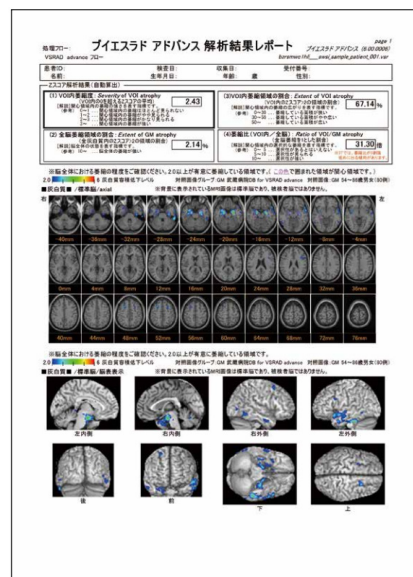
VSRAD 解析結果レポート

1 VSRAD

(ブイエスラド)

アルツハイマー型認知症の初期段階では脳の萎縮が海馬付近から始まることが分かっていますが、この部位は体積が小さく、人の目で萎縮を評価することが困難です。そこでVSRAD（早期アルツハイマー型認知症診断支援システム）と呼ばれる解析プログラムを用いて正常人データベースと比較し、早期アルツハイマー型認知症で特徴的に見られる萎縮があるかどうかを評価解析します。解析には特殊な条件で撮影したVSRAD用の脳MRI画像を使用します。

※成人病総合健診コースで撮影する脳MRI画像とは別に、VSRAD解析用の画像を1.5テスラMRIで別途撮影します（所要時間：15～20分程度）。



検査の注意事項

- CAUTION 01** このオプションは成人病総合健診コースと一緒に申し込みください。単独でのお申込み、またはがん総合健診コースに追加することはできません。
- CAUTION 02** このオプションは検査当日に結果説明ができません。脳PET検査を含め、総合レポートで後日ご報告させていただきます。
- CAUTION 03** このオプションで認知症の確定診断まではできません。精密検査が更に必要と判断された場合は、専門医受診をお勧めします。
- CAUTION 04** VSRADの解析には54～86歳の正常人データベースを使用します。53歳以下、または87歳以上で検査を希望される場合は当院にご相談ください。

MMSE 2

(エムエムエスイー)

正式名称はミニメンタルステート検査と言います。認知症になると低下すると言われている記憶力、計算力、言語力、見当識（現在の日時や、自分がどこにいるかなどの状況把握力）を質問形式で確認し、30点満点の点数で評価します。認知機能について客観的に評価することができる検査です。 ※所要時間は10～15分程度です。

■ オプション健診

オプション名	検査内容	所要時間	健診料金
物忘れ健診	VSRAD※1 MMSE	30分	11,000円※2

※1 VSRAD解析用の脳MRI検査を行います。 ※2 税込価格です。

＼ ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください /

ご予約・お問い合わせ

0120-73-1714

受付：9～18時
日・祝日除く

医療法人名古屋放射線診断財団

東名古屋画像診断クリニック